

加賀市医療提供体制基本構想（原案）に対する女性アドバイザー部会の意見について

1. 部会開催日

平成23年11月21日（月）

2. 基本構想（原案）に対する意見と対応

	意見	対応
1	基本構想のp44の「(5) 職員にとって魅力ある病院づくり」について、この中に介護世代（家族の介護等が必要となる場合がある40代、50代を中心とした世代）のことも含めていただければありがたい。将来の見通しがきくように介護世代がしっかりと足並みを揃えて仕事をするのが、20代、30代のキャリア組、子育て組を支援することにつながるのではないかと。	女性アドバイザー部会では、子育て世代に限らず、その周囲の年代の職員へのサポート等についても意見交換が展開されたことから、p44の「(5) 職員にとって魅力ある病院づくり」に、次の一文を追加します。 「また、子育て支援制度の利用にあたっては周囲の理解と協力が不可欠であることと、40代から50代の子育てを終えた世代においては、家族の介護等が必要となり、継続して働くうえで問題となる場合があることから、世代間で互いに支え合える仕組みの構築を検討します。」
2	「女性アドバイザー部会の検討状況について（報告）」のp5の図表のようなものを基本構想に入れていただければ、長い文章がなくても一目で、すべての男性も女性も協力していただけるものができるのではないかと。	「女性アドバイザー部会の検討状況について（報告）」のp5の図表を追加します。

3. その他の意見

1	すべての世代でいきいきと働きたいというのが私たちの願い。世代にあったサポートを体系づけていただきたい。未満児から小学生になっても、中学生になっても、子どもが育つにつれて、いろいろな問題が生じたり、何らかの事情で一服したい時期があるということも周りからは聞く。「もう終わったでしょ」ではなく、人生を考えてみる時間を持たせていただければと思う。
2	働き方の選択肢があり、いろいろ選べるとよいのではないかと。是非、実現していただきたい。
3	選択肢のある働き方。それと女性に限らず、男性も含め皆が働きやすい職場ができ、この構想が活かされて全国に広まれば良いと思う。
4	核家族で小さい子がいる状況では、誰かの支えや病後児保育制度などがないと働くことはできないが、非常に助かっているため、これらは引き継いでほしい。また、男性上司や年代の違う人たちもいるなかで、皆が休みを取りやすく、協力し合い、支え合う職場、男性職員や独身の人も仲良く働いていける職場になればよいと思う。
5	部会報告p5の図表の中の「子育て世代を支援する側の働く環境も整備」という部分を強調してもらえ

	ればよいのではないか。
6	<p>選択肢のある働き方を利用させていただいたことで、乗り切って続けられていることに感謝している。つまづいて退職した看護師からは、「私のときにもそんな制度があったら…」という声もあった。辞めずに済み、続けられることは、ありがたいと思う。復職を考えている人もおり、新しい病院になるようだがどうなるのかと相談されることもある。この場に参加していること、加賀でも良い病院が建つと思うよと、子育てで一旦離職された人たちに伝えていきたい。すべて叶わなくても理想に少しでも近い病院ができることを私も期待している。年代ごとの特徴をとらえて世代間で支えあうことが非常に大切だと思った。「私たちのときは育休もとれなかった」という声も聞こえて、心苦しいこともあった。世代間で支えあえるシステムがあると、お互いを思いやって良い職場を作っていけると思う。</p>
7	<p>こういう制度がありとても良かった、という実体験を広報できるシステムがあれば、若い人や支えてくれた世代の方々にも、将来の皆さんの働く目標ができると思う。再就職の相談があるということは、眠っている人材がたくさんいるということ。それを掘り起こすネットワークを維持していただき、「現場の声を行政へ」となれば良いものができるのではないか。</p>
8	<p>「子育て」ということだと終わってしまったな、と思ってこの会議に参加したが、社会参加は長く続くものだと実感した。男性も女性も明るくいいききと仕事をしていくために少しでも良い環境づくりをという視点で意見を述べさせていただいた。</p>